

「人吉球磨の玉手箱」里帰りパネル展

人吉球磨は鎌倉時代から明治維新までのおよそ 700 年の間、相良氏による統治のもと、仏教文化や球磨焼酎など、地域に根ざした豊かな文化が醸成されました。これだけ長い期間を一つの武家が代々統治した例は全国でも珍しく、この類まれなるストーリーは日本遺産にも認定されています。

歴史小説家・司馬遼太郎も『日本でもっとも豊かな隠れ里』と評した人吉球磨。この地に受け継がれた貴重な歴史資料の数々は、昨年九州国立博物館にて「人吉球磨の玉手箱」として特別展示されました。

今回はパネルと一部資料による『里帰り』展示を行い、この地域が誇る文化財の素晴らしさを多くの皆様に感じていただきたいと存じます。



相良家第 20 代
相良長每肖像画

長每は人吉城の修築をはじめ、近世人吉藩の基礎を築いた。

8月22日(金)～9月30日(火)

	約 3 万年前の石器＊
	約 4 千年前の土器・石器＊
あさぎり町指定有形文化財	免田式土器 長頸壺
あさぎり町指定有形文化財	免田式土器 長頸壺
相良村指定有形文化財	免田式土器 長頸壺
	免田式土器 長頸壺(各所出土)＊
重要文化財	才園古墳出土品 鍔金鏡、金銅製馬具、ほか
	千人塚古墳出土品＊
	平安時代の須恵器＊
	銘文が刻まれた須恵器＊
	軒丸瓦・鬼瓦＊
あさぎり町指定有形文化財	隅軒平瓦＊
	日本書紀
	人吉米良絵図
熊本県指定重要文化財	良峯師高所領譲状案 (平川家文書のうち)
熊本県指定重要文化財	人吉荘南方刁岡名地頭職相伝系図 (平川家文書のうち)
重要文化財	肥後国球磨郡田数領主等目録写 (相良家文書のうち)
重要文化財	鎌倉將軍下文案(相良家文書のうち)
人吉市指定有形文化財	相良長頼肖像画＊
	伝相良頼景館跡・蓮華寺跡出土品
	孔雀文馨
人吉市指定有形文化財	織月石＊
	人吉城跡出土品＊
重要文化財	阿弥陀如来坐像
重要文化財	阿弥陀如来坐像および両脇侍立像
熊本県指定重要文化財	銅造経筒・銭

※展示内容は一部変更になる場合があります

＊印は実物資料を展示予定



荒毛遺跡(人吉市)出土土器
免田式土器(左)

荒毛遺跡は、弥生時代後期～古墳時代初期のものとされる群葬。免田式土器は墓に供えられたものと考えられる。

10月10日(金)～11月20日(木)

重要文化財	相良為統書状(相良家文書のうち)
重要文化財	相良為統連歌草子(相良家文書のうち)
重要文化財	全叢書状(相良家文書のうち)
重要文化財	相良氏法度写(相良家文書のうち)
重要文化財	アレクサンドロ・ヴァリニャーノ書状 (相良家文書のうち)
重要文化財	相良義滋書状(相良家文書のうち)
重要文化財	島津義久感状(相良家文書のうち)
重要文化財	豊臣秀吉朱印状(相良家文書のうち)
重要文化財	井伊直政書状
人吉市指定有形文化財	相良義滋肖像画＊
人吉市指定有形文化財	相良義陽肖像画＊
人吉市指定有形文化財	相良頼房肖像画＊
熊本県指定重要文化財	鰐口
	人吉城跡出土品＊
熊本県指定重要文化財	両界曼荼羅
	金胎仏画帖
	金胎仏画帖断簡(無量光菩薩)
	人吉荘南方刁岡名地頭職相伝系図
	金胎仏画帖断簡(無量光菩薩)
重要文化財	金胎仏画帖断簡(金剛舞菩薩)
	金胎仏画帖断簡(金剛歌菩薩)
人吉市指定有形文化財	板絵御正体
熊本県指定有形民俗文化財	俎板仏(真宗禁制の遺物一括のうち)
熊本県指定有形民俗文化財	傘仏(真宗禁制の遺物一括のうち)
	門仏＊
熊本県指定重要文化財	舍利容器
	球磨絵図＊
	ウンスンカルタ
	刀(銘源盛綱作)
	一勝地焼＊
	きじ馬
	花手箱
	豊臣秀吉判物(肥後宗像家文書)
	小早川秀秋知行方目録 (肥後宗像家文書)